

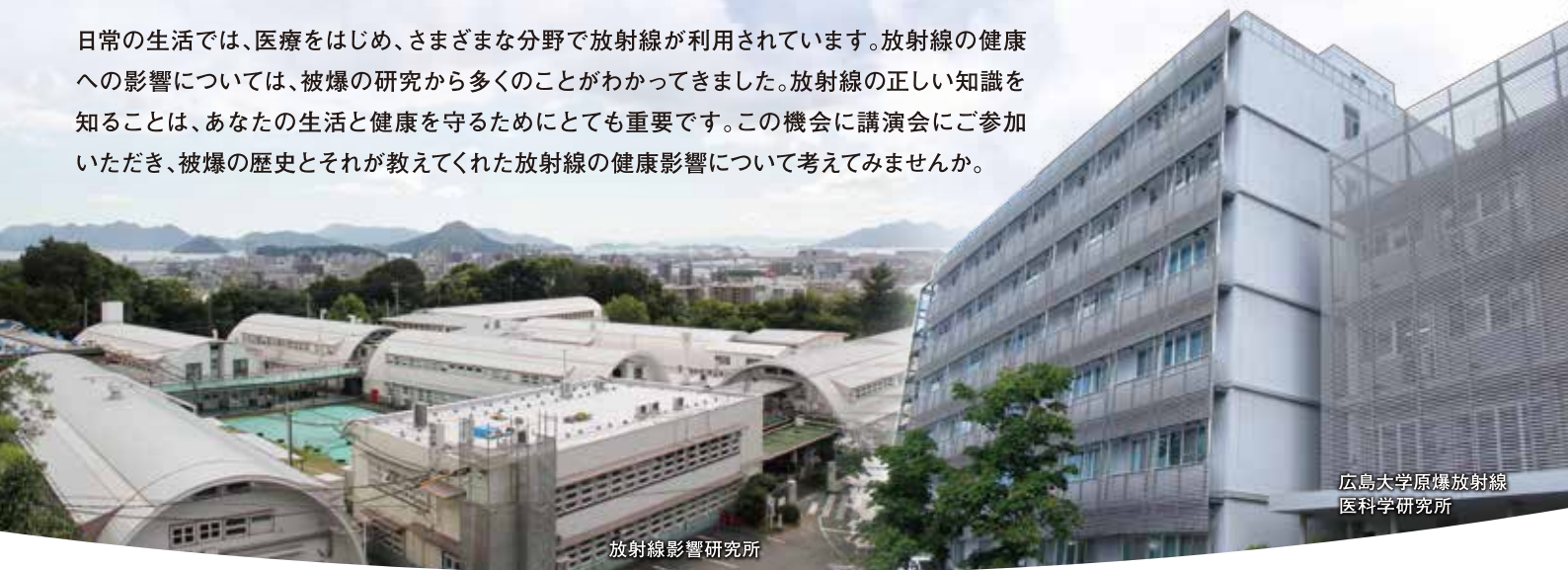
放射線の人体影響に関する講演会

# 被爆の研究とみなさんの生活

日時 2020年 **2月22日** (土)  
13:30~15:40  
(開場13:00)

会場 **広島国際会議場 地下2階「コスモス」**  
(広島市中区中島町1-5)  
| 入場無料 | 事前申込不要 | 先着180人

日常生活では、医療をはじめ、さまざまな分野で放射線が利用されています。放射線の健康への影響については、被爆の研究から多くのことがわかってきました。放射線の正しい知識を知ることは、あなたの生活と健康を守るためにとても重要です。この機会に講演会にご参加いただき、被爆の歴史とそれが教えてくれた放射線の健康影響について考えてみませんか。



放射線影響研究所

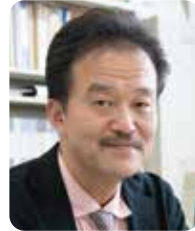
広島大学原爆放射線医科学研究所



## 放射線影響研究所の研究 ～健康影響の実態～

公益財団法人放射線影響研究所  
理事長 **丹羽 太貫** 氏

〈プロフィール〉1967年京大理卒、同院で放射線生物学を専攻。1971年にスタンフォード大留学、1975年に Ph.D. 以降、京大医、広大原医研、京大放生研を経て2007年に定年。その後は放医研、民間会社も経験。2011年の福島第一原発事故を受け、福島に移住。もっぱら地域住民の方々の声に耳を傾けた。2015年にご縁があり、放影研に赴任。原爆の被害が健康のみならず人道にもおよびることを学んでいる。



## 原爆放射線医科学研究所の研究 ～医療への応用～

広島大学原爆放射線医科学研究所  
所長 **田代 聡** 氏

〈プロフィール〉1986年広島大学医学部卒。1992年広島大学大学院医学系研究科にて博士号取得。広島大学医学部(小児科)助手、ミュンヘン大学研究員、広島大学医学部(生化学)准教授、2004年広島大学原爆放射線医科学研究所教授を経て、2019年より現職。専門は、放射線生物学、分子細胞生物学、小児科。特に、放射線被ばくによる染色体異常の形成機構に着目した研究に取り組んでいる。

### プログラム

● 13:00	開場
● 13:30～	主催者あいさつ
● 13:35～	講演①「放射線影響研究所の研究 ～健康影響の実態～」 公益財団法人放射線影響研究所 理事長 丹羽 太貫 氏
● 14:30～	休憩
● 14:40～	講演②「原爆放射線医科学研究所の研究 ～医療への応用～」 広島大学原爆放射線医科学研究所 所長 田代 聡 氏
● 15:40	終了

### 会場案内図



主催:放射線被曝者医療国際協力推進協議会 (HICARE)

問い合わせ先:HICARE事務局(広島県被曝者支援課内)  
Tel.082-228-9901 Fax.082-228-3277